



「第18回電撃大賞」応募総数史上最多を更新！

小説・イラスト部門あわせて 5,862作品

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:高野 潔 以下アスキー・メディアワークス、6月より社屋移転)が、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」は今年18回を迎え、今回も多数の応募作品が寄せられました。この度、応募総数の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

「電撃大賞」は、小説部門、イラスト部門において、ジャンルを問わず作品を募集しております。特に、小説部門は、ライトノベル系の新人賞としては最多の応募数を誇っており、その応募数も年々増えております。一昨年第16回からは、2009年12月創刊「メディアワークス文庫」のために新賞を設置し、応募作品の内容や応募者層も大きな広がりを見せております。小説・イラスト部門をあわせて、一昨年第16回は5,278作品、昨年第17回は5,404作品と過去最高記録を更新しておりましたが、今回第18回も前回を上回る史上最多の応募数となりました。

「第18回電撃大賞」応募総数 5,862作品 (第17回:5,404作品) (第16回:5,278作品)

【小説部門】	5,293作品	(第17回:4,842作品)	(第16回:4,602作品)
<長編>	3,443作品	(第17回:3,181作品)	(第16回:2,849作品)
<短編>	1,850作品	(第17回:1,661作品)	(第16回:1,753作品)
【イラスト部門】	569作品	(第17回:562作品)	(第16回:676作品)

※上記応募数は速報値です。

「東日本大震災」による各物流および郵便事情の影響により、変わる可能性があります。

応募作品は現在選考中で、1次選考通過者を、7月10日以降の「電撃」「アスキー」各誌、公式ウェブサイトにて掲載いたします。その後、2次～4次選考(イラスト部門は～3次選考)、最終選考を経て10月上旬より受賞作を発表する予定です。なお、1次選考以上の通過者には編集部より選評をお送りいたします。

アスキー・メディアワークスでは、本大賞に入賞した作品はもちろん、惜しくも選に漏れた作品の中からも、「電撃文庫」「メディアワークス文庫」などで商品化しており、これまで数多くの人気作品を刊行し、人気作家を育ててまいりました。今後も、本大賞が小説、コミック、ゲーム、映像、音楽、舞台などさまざまなメディア展開、商品化を前提とした新しい時代の登竜門として認知されますよう、さらに幅広い才能の発掘を目指し努力してまいります。

※ なお、本年5月10日より、第19回の作品募集を開始いたしました。

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社アスキー・メディアワークス 経営企画部

TEL:03-5216-8123 FAX:03-5216-8124 E-mail:plan-pr@ml.asciiw.jp

<ご参考>

■『電撃大賞』とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。

多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川浩・第10回大賞)、『狼と香辛料』(著/支倉凍砂・第12回銀賞)、『半分の月がのぼる空』(著/橋本紡・第4回金賞)、『デュラララ!!』(著/成田良悟・第9回金賞)のほか、2011年は『ロウきゅーぶ!』(著/蒼山サグ・第15回銀賞)、『神様のメモ帳』(著/杉井光・第12回銀賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上稔・第3回金賞)、『C³-シーキューブ-』(著/水瀬葉月・第10回選考委員奨励賞)のアニメ化が決定、『蒼空時雨』(著/綾崎隼・第16回選考委員奨励賞)は舞台化が決定するなど、多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

第19回電撃大賞は、2012年4月10日締切(当日消印有効)で作品を募集中です。第19回よりイラスト部門の応募については、これまでの郵送応募に加え、より多くの方にご応募いただけるよう、ウェブから作品をアップロードし応募する方法も加えております。

電撃大賞公式ホームページ <http://asciimw.jp/award/taisyo/>

■「第17回電撃大賞」受賞作品(2011年2月発売・発表作品)

- <大賞> 受賞作 『シロクロネクロ』 著/多宇部貞人、イラスト/木村樹崇 (電撃文庫刊)
- <金賞> 受賞作 『アイドライジング!』 著/広沢サカキ、イラスト/CUTEG (電撃文庫刊)
- <金賞> 受賞作 『青春ラリアット!!』 著/蟬川タカマル、イラスト/すみ兵 (電撃文庫刊)
- <銀賞> 受賞作 『はたらく魔王さま!』 著/和ヶ原聡司、イラスト/029 (電撃文庫刊)
アルケニスト
- <銀賞> 受賞作 『アンチリテラルの数秘術師』 著/兎月山羊、イラスト/笹森トモエ (電撃文庫刊)
- <メディアワークス文庫賞> 受賞作 『空をサカナが泳ぐ頃』 浅葉なつ (メディアワークス文庫刊)
- <メディアワークス文庫賞> 受賞作 『おちゃらけ王』 朽葉屋周太郎 (メディアワークス文庫刊)
- <メディアワークス文庫賞> 受賞作 『典医の女房』 仲町六絵
メディアワークス文庫公式ホームページにて全文無料公開中
同作を収録した『霧こそ闇の』(メディアワークス文庫刊)が5月25日発売
- <電撃文庫MAGAZINE賞> 受賞作 『シースルー!?!』 著/天羽伊吹清、イラスト/雛咲
2月10日発売「電撃文庫MAGAZINE Vol.18」に掲載&連載スタート

■「第19回電撃大賞」主な応募要項

- 応募ジャンル: 電撃小説大賞(小説部門)/電撃イラスト大賞(イラスト部門)
- 賞(各部門共通):
 - ・大賞=正賞+副賞 100万円
 - ・金賞=正賞+副賞 50万円
 - ・銀賞=正賞+副賞 30万円
- <小説部門のみ>
 - ・メディアワークス文庫賞=正賞+副賞 50万円
 - ・電撃文庫MAGAZINE賞=正賞+副賞 20万円

※メディアワークス文庫賞:

2009年12月創刊「大人のための」新しいエンタテインメントを贈る文庫レーベル「メディアワークス文庫」のために、第16回より新設された賞です。

- 最終締め切り: 2012年4月10日(当日消印有効)
- 選考方法: 締め切り後、1次~4次(イラスト部門は~3次)の選考を行い、最終候補作を選出。
2012年8~9月に、選考委員により大賞および各賞の受賞作品を決定します。

【電撃小説大賞】(小説部門)

募集内容:

オリジナルの長編および短編小説。ファンタジー、SF、ミステリー、恋愛、歴史、ホラーほかジャンルを問わず。未発表の日本語で書かれた作品に限る(他の公募に応募中の作品も不可)

応募方法: 郵送(応募締め切り当日の消印有効)

選考委員(敬称略):

高畑京一郎(作家)、時雨沢恵一(作家)、佐藤竜雄(アニメーション演出家)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス取締役・第2編集部 統括編集長)

【電撃イラスト大賞】(イラスト部門)

募集内容: 未発表(他の公募に応募中の作品も不可)のオリジナル作品

応募方法:

郵送(応募締め切り当日の消印有効)もしくは「電撃大賞」公式ホームページ掲載の応募フォームよりウェブ応募

選考委員(敬称略):

天野喜孝(イラストレーター)、出渕 裕(デザイナー、イラストレーター)、衣谷 遊(漫画家)、緒方剛志(イラストレーター)、鈴木一智(アスキー・メディアワークス取締役・第2編集部 統括編集長)

●発表: 受賞作品は、2012年10月上旬より、以下の媒体にて発表予定です。

電撃文庫挟み込みチラシ「電撃の缶詰」

メディアワークス文庫挟み込みチラシ「MW文庫 Head Line」

「電撃」「アスキー」の各誌

アスキー・メディアワークスのホームページ上 (<http://asciimw.jp/>)

ラジオ「電撃大賞」(文化放送、ラジオ大阪、東海ラジオ)

※なお、各選考段階(1次～4次)の通過者については、2012年夏頃より上記媒体にて順次発表していきます。

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、2011年で創刊18年を迎えた文庫レーベル。ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンタテインメント作品を刊行しています。これまで『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(25冊/1,130万部)、『灼眼のシャナ』(24冊/800万部)、『キノの旅』(21冊/700万部)など数多くの人気シリーズを生み出してきました。現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽など、さまざまなメディアミックス展開も行っており、「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいています。毎月10日発売。

■「電撃文庫MAGAZINE」とは

2008年4月創刊、今年創刊3周年を迎えた「電撃文庫ファンのための最強エンタテインメントマガジン」。電撃文庫の人気シリーズやアニメ化が決定した作品の情報、人気シリーズの書き下ろし短編などを掲載し、電撃文庫を一層楽しむためのさまざまな企画が詰まった雑誌です。フィギュア、ドラマCD、ポスター、ステーションナリーなど、毎号付く豪華オリジナル付録も人気となっています。偶数月10日発売。

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈る大人のためのエンタテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルで「ずっと面白い小説を読み続けたい」と願っている大人のための小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『シアター!』(有川浩)、『探偵・花咲太郎は閃かない』(入間人間)、『ビブリア古書堂の事件手帖～菓子さんと奇妙な客人たち～』(三上延)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。